

## 3D スキャンデータを活用した新ビジネス創出・拡大に向けたセミナー開催！

～ 3D スキャンで秋田のビジネスに新しい可能性を ～

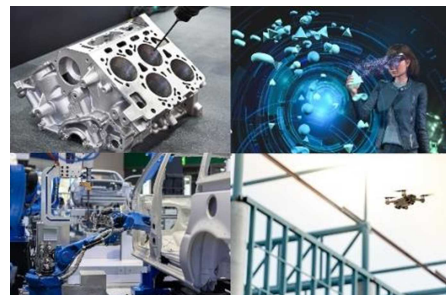
### 1. 対 象

①3D スキャンデータを活用したビジネス拡大や新ビジネス創出に関心のある県内企業(全業種)

②県内自治体

#### 【 対象例 】

- 3Dデータによる品質管理、リバースエンジニアリング、プロトタイピング、スマートファクトリー等に関心ある製造業
- 3Dデータを活用したインフラ点検、スマート保安に関心ある建設業・建設コンサル業
- 医療・ヘルスケア産業への参入に関心ある企業
- バーチャルツアーやゲーム制作、デジタルツインなど VR・AR に関心ある企業
- 上下水道、道路などの社会インフラ維持管理に課題を持つ県内自治体 など



#### 「なぜいま秋田で3Dスキャンデータなのか」

秋田県公営企業では経済産業省の補助事業を活用し、全国で初めての取組となる、3Dスキャンデータによる県営水力発電所水圧鉄管の健全性評価実証を行っています（詳細は別紙参照）。

この技術は革新的な県内インフラ点検の実証に留まらず、リバースエンジニアリング、デジタルアーカイブ、建築・土木分野における BIM/CIM など、様々な分野で、県内企業の新しいビジネス創出や既存ビジネス拡大への有力なシーズとなるものです。

このセミナーでは、この技術の活用によるビジネス拡大の可能性を県内企業の皆様と共有し、3D デジタル技術を軸とした新しいビジネスモデルを秋田に根付かせ、地域産業の高度化を図ります。

未来の秋田を創る「3Dスキャンデータ活用ビジネス」にぜひご参画ください。

### 2. セミナー概要

日 時: 令和 7 年12月23日(火) 13:00～16:00

場 所: 秋田県産業技術センター 講堂

(秋田県秋田市新屋町字砂奴寄 4-11)

参加費: 無料

定 員: 50名(先着順)

講 師: (一社)三次元スキャンテクノロジー協会(※)代表理事 青柳 祐司 氏(実証事業受託者) ほか

※3Dスキャンに精通する企業等で構成する国内唯一の団体。この 10 月に秋田県産業技術センターに秋田県拠点を開設  
お申込み方法: 下記 URL よりお申し込みください。

[https://3dst.org/seminar\\_akita\\_20251223/](https://3dst.org/seminar_akita_20251223/)

締 切: 令和 7 年11月 30 日(日)

※申込人数が定員に達した場合は締め切り前に受付を締め切らせていただく場合がございます。

主な内容(予定)

- 3D データ活用事例の紹介、3Dスキャナ展示会・体験会、デモンストレーション、個別相談会、交流会
- 県営水力発電所水圧鉄管健全性評価実証事業の内容説明、県内企業への参入支援 など

主 催: 秋田県産業技術センター、(一社)三次元スキャンテクノロジー協会、秋田県産業労働部公営企業課



(一社)三次元スキャンテクノロジー協会 青柳氏



#### 【本件に関するお問い合わせ先】

秋田県産業技術センター

企画事業部 企画・事業推進チーム 荒川

TEL : 018-862-3414

## 【 参 考 】

### 県営水力発電所（杉沢発電所）の水圧鉄管内部の健全性評価に 3Dスキャンデータを活用する実証プロジェクトについて

～経済産業省補助事業採択！先進技術でインフラの安全と安定供給を強化～

県公営企業が運営する杉沢発電所水圧鉄管内部の健全性評価に対し、3D スキャンデータ活用技術を導入するプロジェクトが、経済産業省の「スマート保安実証支援事業費補助金（技術実証支援）」に採択されました（7月31日）。

本実証は「全国初」となる先駆的な取組として、「老朽化が進む社会インフラの維持管理における課題解決」や「電力の安定供給」、「県民の皆様の安全・安心の確保」に貢献します。

#### 1. プロジェクトの背景と目的

県公営企業が運営する水力発電所は、長年にわたり県民の皆様の生活を支えるクリーンなエネルギーを供給してまいりました。しかし、長年に渡る設備の経年劣化により、特に水圧鉄管内部の点検は、その構造上、時間とコスト、そして作業員の安全確保等が大きな課題となっていました。

本プロジェクトは、この課題に対し、最先端の3D スキャンデータ活用技術（ドローン・ロボット、3D スキャナー、デジタル解析など）を導入することで、以下の実現を目指します。

##### ●点検の安全性向上

危険を伴う人の立ち入りを最小限に抑え、ドローンやロボットによる遠隔点検を推進

##### ●点検効率の大幅な向上

従来の点検に比べ、短期間・低コストで広範囲かつ高精度なデータ取得を可能に

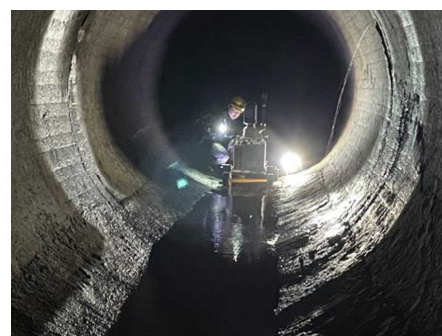
##### ●健全性評価の高度化

取得した3D データからミリ単位の損傷や変形を正確に検出、デジタル解析を通じて劣化の兆候も早期に発見

##### ●電力の安定供給への貢献

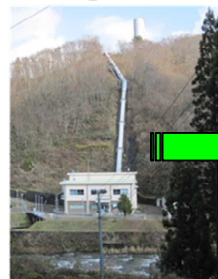
計画的な補修・更新を可能にし、突発的な故障による発電停止リスクを低減

#### 【3Dスキャン作業の様子】



#### 実施イメージ

杉沢発電所（五城目町）



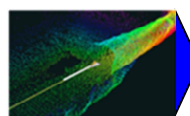
水圧鉄管内部



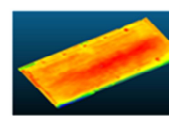
3Dデータ取得



ドローン等による  
3Dスキャン



偏差計算（可視化）

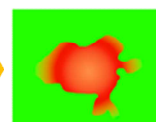


従来手法による評価



比較・検証

実証での評価



#### 2. 実施体制

秋田県公営企業・一般社団法人三次元スキャンテクノロジー協会（神奈川県）

#### 3. 実施スケジュール

令和7年9月～令和8年2月末